

ギアリンクス便り 第3号 2002年10月発行

〒505-0051 岐阜県美濃加茂市加茂野町鷹之巣 343

電話 0574 - 55 - 0003

代表取締役 中田智洋 (株)サラダコスモ

取締役 大西 隆 (有)セントラルローズ

取締役 桜井芳明 桜井食品(株)

取締役 渡辺好弘 チュウノー食品(株)

取締役 加藤孝義 (株)岐孝園

監査役 渡辺基成 渡辺会計事務所

現地調査のご報告

去る9月11日からアルゼンチンの取得候補農場の検分に役員4名で行って来ました。現地は南半球に位置するため春夏秋冬が日本とちょうど逆になりますから、冬から春へと季節が変わる時季でした。今回の農場候補地は全部で4ヶ所となっていて、すべて日本人が近くに入植している場所ばかりです。遠いところで活躍している日本人(日系人)の人たちが近くにいることは現地の事情に疎い私たちにとって、とても安心できます。まず初めにアルゼンチンの首都ブエノスアイレスから南に100Kmほど行ったマグダレーナという場所です。ここは州道36号線から400mほど入った場所から奥行き430mで間口が1.6kmの105haの農場です。このあたりは見渡す限りの大平原で、その中で日系人が花栽培の農業をされている人が多く、主に切花農家とのことです。近くに住む山脇さんを訪問しました。山脇さんも切花を中心にした農家さんで、ギアリンクスが近くに農場を持つことに賛成しているとのことでご協力をお願いして来ました。(1haは約3000坪です)



マグダレーナの農場風景です。

翌12日はブエノスアイレスから北へ146kmのバラデーロを訪問。ここは2つの農場に分かれています。一つは345haのなだらかな丘です。もう一つは1kmほど離れた259haの平坦な農場です。このあたりは年間の固定資産税が1haあたり1000円弱とのこと。ちなみにこの農場の先方希望販売価格は坪あたり50円です。第一バラデーロ農場は以前には現地の日系人と和歌山の会社による合弁会社が梅干を作ろうとして梅の木を育てていたところ。納屋は当時を偲ばせる梅干の漬け込み用水槽が残っていました。

バラデーロの二つの農場を検分の後、アンデス山脈に近い(チリに近い)農場へ移動。13日には658haの農場の検分です。このあたりはワインの主産地であちらこちらにワイン工場やぶどう畑、オリーブの木が見受けられます。この日系人農家さんの多くは生食とワイン用の兼用種ブドウの栽培農家が多いとのこと。訪問した片淵さんにお聞きすると農場は40年前に坪あたり40円で購入したとのこと。日本円が安かった時でありアルゼンチンの通貨ペソが高いときでもあったために上記の価格となっていたのですが、今回は坪あたり3円とのこと。価格だけ見ると格安ですが栽培作物に限りがあることを思えば今後農地利用の用途開発が急がれます。ちなみにこの農場からチリの港まで約600km、ブエノスアイレスまでは約930kmと太平洋側に近い位置ですから、海上輸送も大西洋航路(海上40日間)よりも早く海上の輸送期間が約20日間で日本に貨物を運ぶことができる利点があります。

アンデス農場の風景です。



今回調査した4ヶ所の農場面積の合計は1367haとなり、約410万坪(野球のグラウンドが1000面の広さ)という広大な農場となります。金額合計は約9000万円ですが、農場取得費用としてご出資いただいた資本金を充当しますから、今後増資をして(現在4000万円強)農場の取得に向けて活動を進める予定です。

以上今回の現地調査報告をしました。

お待たせしました

現地見学ツアーを催します。

下記のとおり延期になっていました株主様による現地視察ツアーを計画しています。アルゼンチンの農場(大豆の試験栽培中です)とともにイグアスの滝、パラグアイ農協との懇親昼食会等々を行います。下記がスケジュール(案)です。

15年1月10日(金)名古屋空港発(午後の予定)

11日(土) 午前 アルゼンチン着
着後バスにて約170km離れたパラデロ農場の見学。近隣日系農家との現地名物料理による昼食会
夕刻、ホテル着

12日(日) 午前 自由行動
午後、岐阜県人会の新年会に参加
夜 アルゼンチンタンゴショー

13日(月) 空路とバスにてパラグアイへ
現地日系人との昼食会
夕刻、イグアスの滝を見渡せるホテルに移動、宿泊

重要

株主総会のお知らせ

下記の日程にて第2回定時株主総会を開催いたしますのでご出席いただきますようご案内申し上げます。なお、議案書、決算案等の資料、出欠の返信ハガキ等は改めてお届けします。

日時 平成14年11月9日(土)
午後3時から4時(予定)

会場 岐阜市長住町5丁目 (JR岐阜駅前)
ホテル330 グランデ岐阜
電話 058-267-0330

議案 1 第2期事業報告、決算報告の件
2 その他

なお、総会終了後にパラグアイ大豆で作った豆腐の試食を含めた懇談会を予定しています。

また、総会に先立って現地見学ツアーの説明会を行います。

14日(火) 朝、滝付近を散策
その後ブエノスアイレスに戻りバスにて市内観光
15日(水) 自由行動(ホテルの前は商店街)
夜、日本に向けて出発
16日(木) 機中
17日(金) 夕刻、名古屋空港着

参加費用(お一人あたり) 25万円

15日の昼食を除き全行程食事付き

* お一人で部屋をご利用になりたい場合追加料金として2万円必要です。

* 航空機はエコノミー席利用です。

他クラスご希望の場合お申し出ください。

募集人員 25名(先着順で締め切りますのでご了承ください)

申込先 事務局 桜井食品(株)内 桜井
電話 0574-55-0003 まで